

# 令和5年5月8日～5月14日までの全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況 及び熱中症による救急搬送人員数と暑さ指数(WBGT)の関係について (令和5年度第2報)

## 1. 全国の暑さ指数(WBGT)の観測状況について

5月8日～5月14日の6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、常に「ほぼ安全」を示す21以下となりました。

6都市の10年間平均値と比較すると、暑さ指数(WBGT)は常に10年間平均値より低くなりました(図1、表1参照)。

11都市(注2)では、高知と那覇で「警戒」を示す25以上になる日がありました(表1、表2参照)。

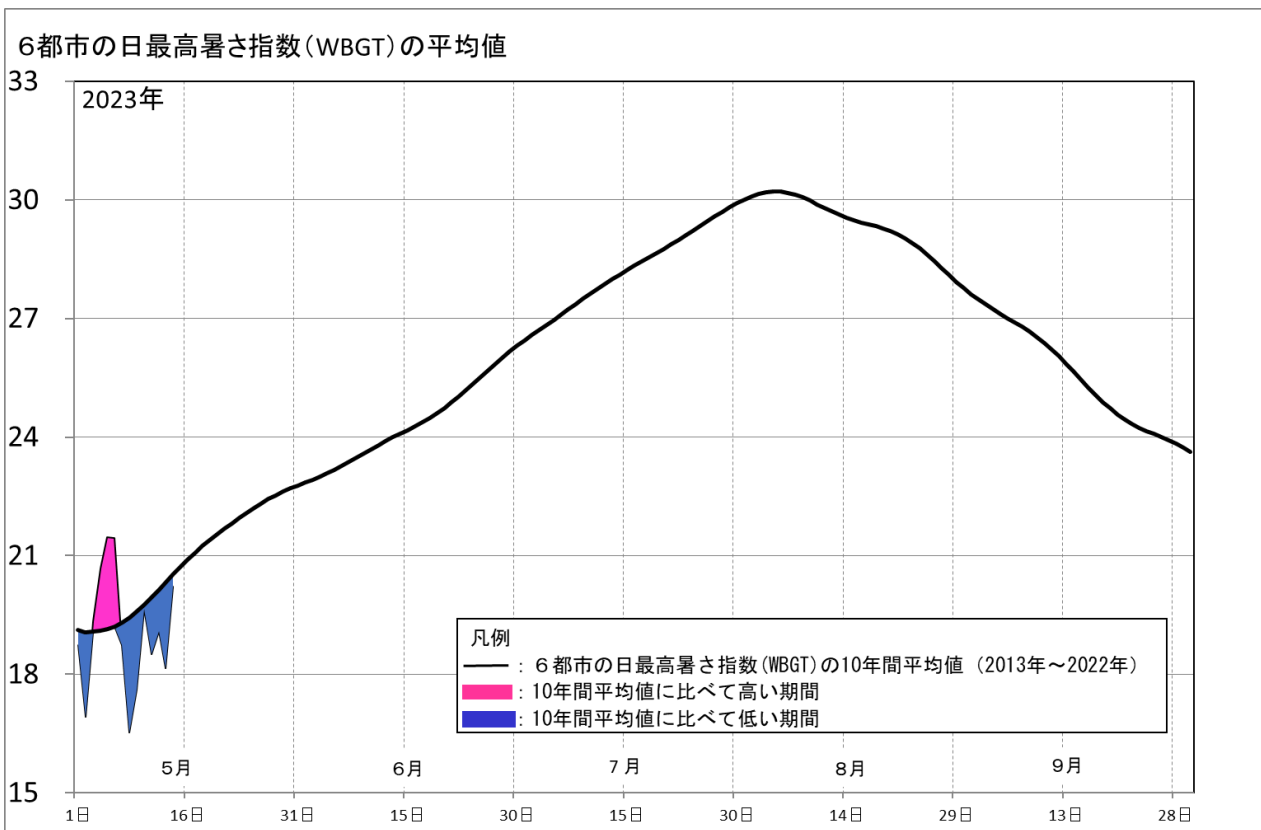


図1 全国の暑さ指数(WBGT)の動向と過去10年間平均値との比較

表1 全国11都市(注2)の日最高暑さ指数(WBGT)(5月8日～5月14日)(注3)

日	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇	6都市平均
8	11.2	10.7	12.8	15.4	20.3	16.7	16.1	19.1	17.8	23.0	22.0	16.5
9	15.1	15.3	16.1	16.5	18.8	18.7	16.3	20.5	19.2	19.5	23.0	17.6
10	12.7	17.2	17.2	20.6	20.5	20.8	17.5	19.8	21.3	22.2	25.1	19.7
11	9.9	15.7	14.9	19.6	18.1	17.8	18.9	21.4	21.8	21.3	23.5	18.5
12	11.1	15.0	14.7	20.2	20.6	17.6	18.1	20.6	23.4	22.2	24.7	19.1
13	15.9	17.7	19.5	17.7	20.7	18.6	15.3	19.0	17.1	18.6	24.5	18.2
14	18.5	19.6	20.2	21.8	16.6	18.5	21.1	25.0	23.1	24.3	22.3	20.2

注1 6都市：東京都、大阪市、名古屋市、新潟市、広島市、福岡市

注2 11都市：札幌市、仙台市、新潟市、東京都、名古屋市、大阪市、広島市、高知市、福岡市、鹿児島市、那覇市

注3 表1、表2の値は速報値であり、年度末に発表される確定値とは異なる場合があります。

表2 全国11都市の5月8日～5月14日の暑さ指数(WBGT)超過時間数(注3)

超過時間数	札幌	仙台	新潟	東京	名古屋	大阪	広島	高知	福岡	鹿児島	那覇
31以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28以上	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25以上	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

ほぼ安全	注意	警戒	嚴重警戒	危険
21未満	21以上25未満	25以上28未満	28以上31未満	31以上

2. 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)と熱中症による救急搬送人員数(全国)との関係

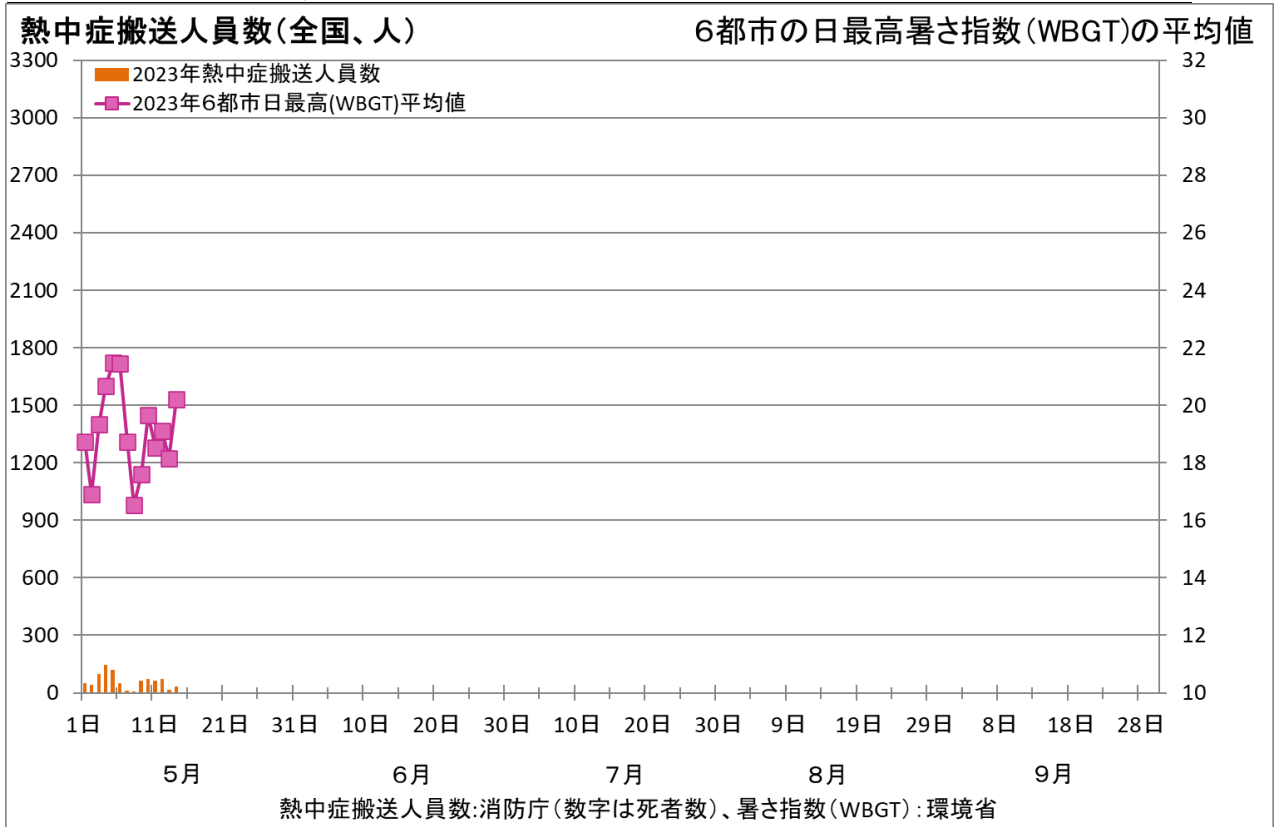


図2 6都市の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値と熱中症搬送人員数の推移

5月8日～5月14日までの6都市(注1)の日最高暑さ指数(WBGT)の平均値は、常に「ほぼ安全」を示す21以下となりました(表1、図1)。

消防庁発表の速報によると、熱中症による救急搬送人員数は、多い日が5月10日の69人、12日の70人などで、5月8日～14日の総数は308人となりました(図2)。

### 3. 全国の熱中症警戒アラートの発表状況

5月8日～5月14日の間、熱中症警戒アラートの発表はありません（表3）。

表3 全国の熱中症警戒アラート発表状況（5月8日～5月14日）

地方 <sup>※1</sup>	北海道	東北	関東甲信	東海	北陸	近畿
域内平均 <sup>※2</sup>	0	0	0	0	0	0
のべ回数	0	0	0	0	0	0
地方 <sup>※1</sup>	中国	四国	九州北部 <sup>※3</sup>	九州南部・奄美	沖縄	
域内平均 <sup>※2</sup>	0	0	0	0	0	
のべ回数	0	0	0	0	0	

※1：気象庁の地方予報区単位（別図参照）

※2：「地方内府県予報区の1週間ののべ発表回数」÷「地方内府県予報区数」

回数は前日17時、当日5時どちらかの発表で1回とカウント

※3：九州北部には山口県も含まれる

### 4. 今後の見通し(5/17 14:30時点)

5月19日までは、全国で「警戒」を示す25以上に、関東地方以南で「厳重警戒」を示す28以上に、沖縄地方で「危険」を示す31以上になる地点がある見込みです。

気象庁の2週間気温予報（5月17日発表、5月18日～5月29日）によると、「北日本の向こう2週間の気温は、暖かい空気に覆われやすいため平年並か高い日が多く、21日頃まではかなり高い所もあるでしょう。

東・西日本と奄美地方の気温は、22日頃までは暖かい空気に覆われやすいため高い日が多く、かなり高い所もあるでしょう。その後は、26日頃までは平年並か低いですが、27日頃からは平年並か高いでしょう。

沖縄地方の向こう2週間の気温は、平年並の日が多いでしょう。」となっております。

（参照：2週間気温予報 <https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/twoweek/?fuk=1>）

